

介護職員特定処遇改善加算にかかわる、見える化要件に基づき賃金以外の処遇改善に関する具体的な取り組み内容を下記に掲示いたします。

<p>資質の向上</p>	<p>働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援(研修受講時の他の介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む)</p>	<p>資格取得費、研修費の全額及び一部負担、勤務シフトの調整等、資格取得、研修に参加しやすい環境を整えています。</p>
<p>労働環境・処遇の改善</p>	<p>雇用管理改善のため管理者の労働・安全衛生法規、休暇・休職制度に係る研修受講等による雇用管理改善対策の充実</p>	<p>安全衛生推進者の配置をし、職員の健康、業務内容の見直しを行っています。 また有給休暇の積極的な取得も推進しています。</p>
	<p>ICT活用(ケア内容や申し送り事項の共有(事業所内に加えタブレット端末を活用し訪問先でアクセスを可能にすること等を含む)による介護職員の事務負担軽減、個々の利用者へのサービス履歴・訪問介護員の出勤情報管理によるサービス提供責任者のシフト管理に係る事務負担軽減、利用者情報蓄積による利用者個々の特性に応じたサービス提供等)による業務省力化</p>	<p>平成26年度より介護支援ソフトを導入し、情報の共有化及び業務負担軽減を行っています。</p>
	<p>事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化</p>	<p>事故防止部会をはじめ各部会運営、マニュアルの作成及び更新を行っています。</p>
<p>その他</p>	<p>障害を有する者でも働きやすい職場環境構築や勤務シフトの配慮</p>	<p>個々に合わせた業務内容の改善、希望シフトでの勤務</p>
	<p>非正規職員から正規職員への転換</p>	<p>非正規職員から正規職員への転換を奨励している。 平成25年度より4人正規職員へ転換しています。</p>
	<p>職員の増員による業務負担の軽減</p>	<p>平成27年より毎年度、卒採用を積極的に行っています。採用人数11人退職者1名(令和2年4月1日現在)</p>

令和2年4月1日
社会福祉法人ひふみ会理光
施設長 麻中 公直